

## 第４９回沖縄県高等学校総合文化祭開催要綱

- 1 趣 旨 沖縄県の高等学校生徒の文化活動の成果を発表する場を総合的に開催することで、創造活動の充実と相互の交流を深め、高等学校における文化活動の振興に資する。
- 2 主 催 沖縄県高等学校文化連盟
- 3 共 催 沖縄県教育委員会
- 4 後 援 宜野湾市教育委員会 那覇市教育委員会 浦添市教育委員会 沖縄市教育委員会  
(申請中) うるま市教育委員会 嘉手納町教育委員会 西原町教育委員会 北中城村教育委員会  
恩納村教育委員会 沖縄県高等学校PTA連合会 沖縄タイムス社 琉球新報社  
NHK沖縄放送局 琉球放送株式会社 沖縄テレビ放送株式会社  
琉球朝日放送株式会社 株式会社ラジオ沖縄 株式会社エフエム沖縄
- 5 期 間 令和7年9月9日(火)～11月12日(水)
- 6 開会行事 総合開会式 令和7年10月31日(金)午後1時～ 宜野湾市民会館  
(1)式典及び舞台発表で構成する。  
(2)舞台発表は各部門代表で構成する。  
(3)ロビー・ホワイエにて以下のことを行う。(会場の都合により変更あり)  
①茶道部門の呈茶席  
②農業部門フラワーアレンジメント競技  
(4)参観者は、総合文化祭出場、出品生徒及び各部門で活動する生徒。  
また、一般中・高校生徒・職員、PTA、一般の方も参観できる。

### 7 開催部門及び内容

(1)各部門大会予定(18部門・21専門部)

| 部 門       | 期 日                             | 会 場             | 内 容                           |
|-----------|---------------------------------|-----------------|-------------------------------|
| 演 劇       | 1 1 月 7 日 (金) ～ 9 日 (日)         | かでな文化センター       | 舞台における演奏・<br>演舞・演技等の発表        |
| 郷 土 芸 能   | 1 1 月 7 日 (金)                   | 宜野湾市民会館         |                               |
| 軽 音 楽     | 1 1 月 1 日 (土) ～ 2 日 (日)         | うるま市石川会館        |                               |
| 合 唱       | 1 1 月 3 日 (月)                   | うるま市民芸術劇場       |                               |
| 吹 奏 楽     |                                 |                 |                               |
| 器楽・管弦楽    |                                 |                 |                               |
| マーチングB・BT |                                 |                 |                               |
| 自 然 科 学   | 1 0 月 1 1 日 (土) ～ 1 2 日 (日)     | 総合教育センター        | 作品や研究成果の展<br>示・発表及び講評・<br>交流等 |
| 美 術 ・ 工 芸 | 1 0 月 2 3 日 (木) ～ 2 6 日 (日)     | 県立博物館・美術館       |                               |
| 書 道       | 1 0 月 3 0 日 (木) ～ 1 1 月 1 日 (土) | 北中城村立中央公民館      |                               |
| 写 真       | 1 0 月 3 0 日 (木) ～ 1 1 月 1 日 (土) | 西原町民交流センター      |                               |
| 社 会 活 動   | 1 1 月 7 日 (金)                   | 浦添市産業振興センター・結の街 |                               |
| 文 芸       | 1 1 月 1 2 日 (水)                 | 県立球陽高等学校        |                               |
| 英 語       | 9 月 1 8 日 (木)                   | 沖縄科学技術大学院大学     | コンクール形式によ<br>る発表              |
| 定時制・通信制   | 1 0 月 1 6 日 (木)                 | 県立武道館           |                               |
| 弁 論       | 9 月 9 日 (火) ～ 1 0 日 (水)         | てだこホール          |                               |
| 放 送       | 1 1 月 4 日 (火) ～ 5 日 (水)         | ているる            |                               |
| 囲 碁 ・ 将 棋 | 9 月 2 0 日 (土)                   | 沖縄産業支援センター      | 団体・個人による競<br>技                |
| 小倉百人一首かるた | 1 1 月 7 日 (金)                   | 県立武道館           |                               |
| 茶 道       | 1 0 月 3 1 日 (金)                 | 宜野湾市民会館         | 呈茶等による発表                      |
| パ レ ー ド   | 1 1 月 9 日 (日)                   | 国際通り            | パレードによる発表                     |

(2)部門ごとに開催要項を作成し実施する。(各部門実行委員会で企画・運営する)

(3) 次の部門は右大会との共催とする。

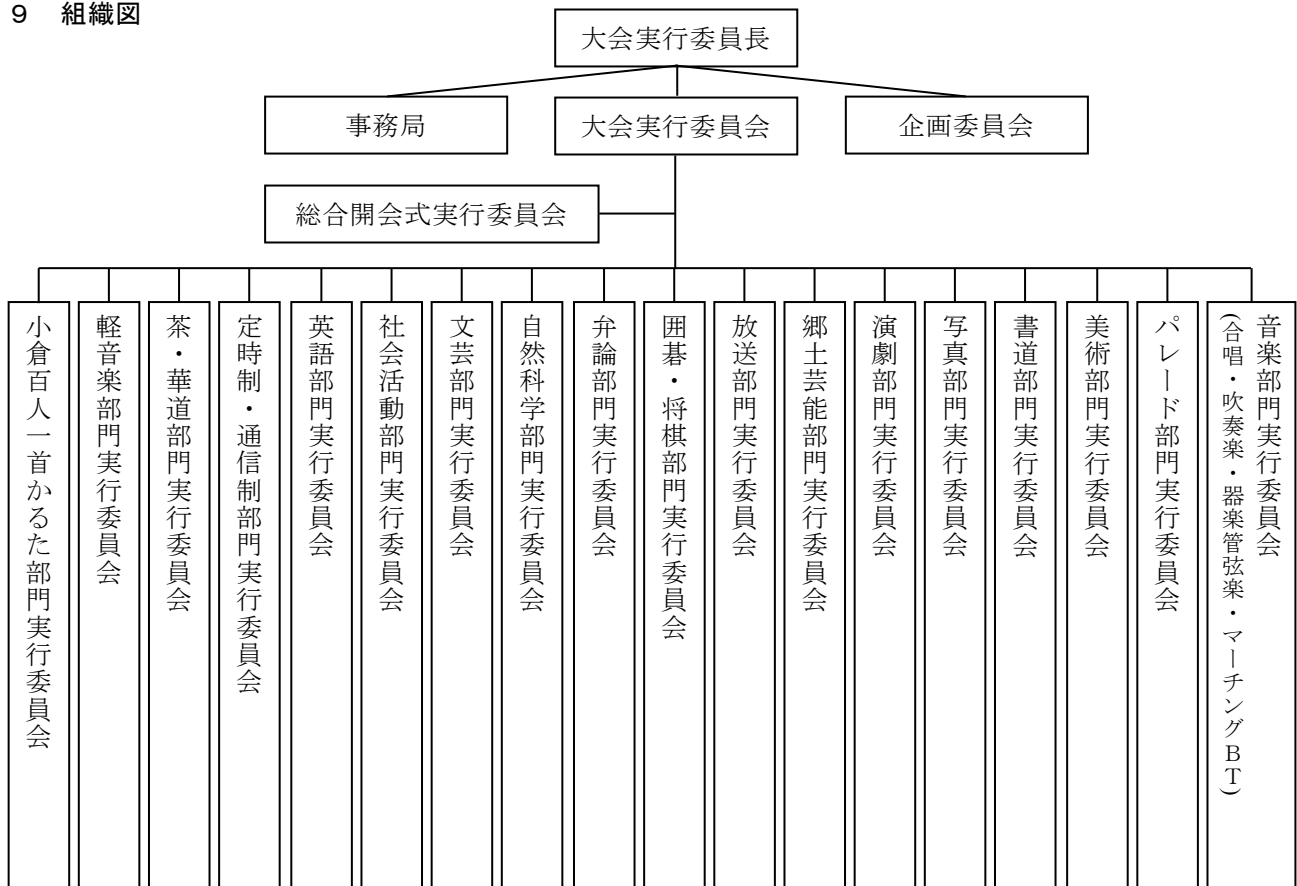
- ① 書道：第37回沖縄県高等学校書道展（沖縄県高等学校書道教育研究会）
- ② 演劇：第36回沖縄県高等学校演劇研究大会（沖縄県高等学校演劇連盟）
- ③ 郷土芸能：第36回沖縄県高等学校郷土芸能大会
- ④ 放送：第47回九州高校放送コンテスト沖縄県大会（NHK沖縄放送局）
- ⑤ 囲碁・将棋：第49回沖縄県高等学校文化連盟囲碁・将棋秋季大会
- ⑥ 自然科学：第65回沖縄県生徒科学賞作品展（沖縄県高等学校理科教育研究会）
- ⑦ 文芸：令和7年度沖縄県高等学校文芸研究大会
- ⑧ 社会活動：第32回高校生の社会活動体験発表大会
- ⑨ 英語：第60回沖縄県高等学校英語弁論大会（沖縄県高等学校英語教育研究会）
- ⑩ 定時・通信：第67回沖縄県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会  
（沖縄県高等学校定時制通信制教育振興会）
- ⑪ 軽音楽：第8回ガクアル FESTA 高文連軽音楽コンテスト（株式会社ガクアル）

(4) 各部門全国・九州大会派遣推薦選考の資料とする。（別大会にて選考する部門あり）

## 8 大会役員

- ◆大会実行委員会：会長、副会長、各専門部長、各専門委員長
- ◆大会実行委員長：会長
- ◆大会実行副委員長：副会長
- ◆大会実行委員：各専門部長、各専門委員長
- ◆部門実行委員会：各専門部長、各専門委員長、各専門委員
- ◆部門実行委員長：各専門部長
- ◆部門実行副委員長：各専門委員長
- ◆部門実行委員：各専門委員
- ◆総合開会式実行委員会：会長、副会長、理事長、副理事長、事務局長、出場専門委員長、出場校顧問
- ◆企画委員会：常任理事会
- ◆事務局：理事長、副理事長、事務局長、事務局員

## 9 組織図



## 10 大会標語及びポスターデザイン・標語揮毫の募集

- (1)趣 旨
  - ①大会テーマやポスターで沖縄県高等学校総合文化祭開催の周知を図る。
  - ②高校生文化活動の創造・発展・充実を高校生らしく表現する。
- (2)応募資格 沖縄県高等学校文化連盟加盟校の生徒
- (3)募 集 大会標語・ポスターは5月に募集要項を配布し、8月上旬に締め切る。  
標語揮毫は8月に募集要項を配布し、9月上旬に締め切る。
- (4)審 査 ポスターを美術・工芸専門部、標語を文芸専門部、揮毫を書道専門部で審査し、常任理事会にて決定する。
- (5)入賞発表 最優秀賞(1点)、優秀賞(数点)、優良賞(数点)とし、賞状と副賞を贈呈する。  
なお、最優秀賞受賞者は総合開会式において表彰する。
- (6)そ の 他
  - ①入選作品は、ポスター、チラシ、プログラム、HP等に使用する。
  - ②著作権は、主催者に帰属するものとする。